

『ならはスポーツクラブ』からのお知らせ

忘年ウォーキング&軽登山 in 花園溪谷

早いもので今年も残すところ2ヶ月余り、スポーツクラブでは年末企画として、ウォーキング教室と軽登山教室を合同で開催します。

ウォーキングも軽登山も両方楽しめる北茨城の「花園溪谷」で、名残の紅葉の中、歩いて、食べて、おしゃべりして、心せわしい師走を乗り切るパワーをつけましょう。

1. 日 時 平成24年12月1日(出)
2. 場 所 花園溪谷 (茨城県北茨城市)
3. 参加費 2,000円
(バーベキュー等の食材代を含む)
4. 定 員 45名
(定員となりしだい締め切ります。)
5. 申込期間 11月12日(月)~11月22日(休)



各教室の指導者のみなさん



軽登山教室で「安達太良山」登山へ



ウォーキング教室で「西の郷遊歩道」へ

■申込・お問い合わせ：ならはスポーツクラブ事務局 ☎ 0246-23-7900 (月~金 9時~5時)
E-mail: sports-n@town.naraha.lg.jp



10月7日 檜葉町を視察した野田首相に直接要望書を手渡す

【檜葉町関係連絡先一覧】

檜葉町災害対策本部

<いわき出張所(いわき明星大学 学生会館内)>
〒970-8044 福島県いわき市中央台飯野3丁目3-1
☎ 0246-46-2551
0120-562-171 (フリーダイヤル)
FAX 0246-46-2553
E-mail naraha@town.naraha.lg.jp

<会津美里出張所> ※9月より日直し
〒969-6164 福島県大沼郡会津美里町字本郷道上1
☎ 0242-56-2155 FAX 0242-56-2188
E-mail misato-n@town.naraha.lg.jp

<檜葉町役場現地> 9:00~16:00
☎ 0240-25-2111 FAX 0240-25-1100

◎各出張所の閉庁日は、土曜日・日曜日・祝日
【日直により対応/8:30~17:15】

放射線学習会の開催について

放射線に関する疑問にお答えします。
環境放射線に対する不安を解消するためには、正しい理解が必要です。昨年12月にご講演いただき、みなさまの疑問にお答えした柴田徳思先生(東京大学名誉教授)を再度講師に迎え、放射線の影響やみなさまからのご質問にお答えします。

◆講 師：柴田徳思(しばたとくし)氏
現：東京大学名誉教授

◆開催日時：
11月27日(火) 午前10時から いわき高久第10仮設住宅第1集会所
午後2時から いわき出張所谷川瀬分室
11月28日(水) 午前10時から 会津美里宮里仮設住宅北集会所
申込方法については、広報来月号でお知らせします。

■お問い合わせ先：いわき出張所 環境防災課
原子力安全対策係
☎ 0246-46-2551 (内 214)

〈主な項目〉

- ・野田首相 檜葉町除染現場を視察 P 1~P 2
- ・復興推進会議 P 3~P 4
- ・町のお金の使いみち(平成23年度決算報告) P 5~P 8
- ・要望書の提出について・双葉広域消防本部仮設庁舎開所 P 9~P 10
- ・檜葉町からの各種業務等のお知らせ P 11~P 22
- ・檜葉町公共施設等モニタリング調査実施結果 P 27~P 30

《野田首相、檜葉町 除染現場を視察》

野田首相視察

10月7日(日)、野田首相は、除染作業の現場と汚染土壌の仮置場を確認するため檜葉町を訪れました。

視察は、10月1日付けで環境兼原発事故担当として新たに任命した長浜大臣も同行し、福島第一原発の事故収束への取り組みを現地で視察した後に、国直轄で先行除染している檜葉南小学校の除染現場を訪れ、体育館の屋根を高圧洗浄機で除染する作業状況を確認しました。

次いで、除染により収集された落ち葉や土壌など約3,500袋が遮水シートと砂利で覆われた大坂行政区の仮置場を視察。除染等により排出された水の処理方法等を含め進捗を確認しました。

また、この訪問に際し、町として新たな課題を大きく4つに整理し、要望を野田首相に直接申し入れました。併せて、今回の災害を乗り越え、町民が安心して帰還するためには、確実な除染、そして放射線による健康被害対策や地域医療体制の再構築、さらには産業の再生など、様々な問題が山積し、どの問題においても檜葉町だけの単独での復興には限界があることから、より広域的な支援として国の総力をあげた取り組みも要望しております。

今回の視察を終えた野田首相は「福島の復興、再生の基盤になるのはやはり除染であり、よりスピードアップしなければならない。」と除染の重大さを改めて認識し、一方、住民への情報提供の部分では「国が直接除染する特別区域内の市町村ごとに進捗率の数字を示し、インターネットで公表する方法を検討する。」と明言しました。

いずれにしろ、私たちが平穏な生活を送っていた震災前の状態に限りなく戻すことが国の責任です。今回野田首相が、私たちの檜葉町を視察しご自分の肌で感じていただいたことを、今後の国政に反映していただくことを期待します。



南小学校で除染作業の進捗説明を受ける首相



大坂地区で仮置場を視察



直接要望を申し入れる町長



視察を終える直前に最後の確認

●松本町長から野田首相へ 直接手渡した要望内容

- ①原子力防災・除染・廃炉関係施設の立地
- ②放射線医療研究機能を備える総合医療施設の整備
- ③最先端技術関連産業の集積
- ④Jヴィレッジの復旧や健康・スポーツの拠点としての整備

≪復興へ向け「檜葉町復興推進委員会」を設置≫

復興推進会議開催

東日本大震災と原子力災害からの町の復興を力強く進めていくため、檜葉町復興推進委員会（第1期）を設置し、9月30日に第1回目の会議を開催しました。

この委員会は、今年4月に策定された「檜葉町復興計画〈第一次〉」に掲げる復興のための施策・取り組みについて、その進み具合や取り組み状況を管理し、「ならば復興だより」として町民のみなさまにお知らせする役割や、同計画を周辺環境の変化などに応じて修正した「第二次」案の町への提言、帰町に向けた町の詳細手順などを示す「帰町計画」、



基調講演をする宮下さん

住民向けの「帰町・生活再建マニュアル」の策定などを行います。また、合わせて、経済産業分野での復興の中核ともいえるべき「新生“ならば”創造プロジェクト」の具体化に向けた検討も行います。

今回の会議では、まず、三宅島の噴火による全島避難を経験された宮下加奈さん（減災・復興支援機構専務理事）による基調講演が行われました。長期化した避難生活の中での住民同士のコミュニティ維持や帰島までの様々な問題、火山性ガスへの対処などについて、経験者ならではの話をいただきました。

その後、町長から委員35名を代表し渡邊清さん（町商工会会長）に委嘱状が手渡され、委員長には檜葉町復興計画検討委員会でも委員長を務めた近藤邦彦さんを、副委員長には渡邊清さん（商工会会長）を選出しました。

また、事務局から町の現状や今後の委員会での検討事項、全体的なスケジュールなどの説明を行い、国から「原子力発電所の事故による避難地域の原子力被災者・自治体に対する国の取組方針（グランドデザイン）」についての説明を受けた後に、質疑応答を行いました。



復興推進委員のみなさん



委嘱状を受ける渡邊さん

委員会は今後、平成25年度末までに7回程度の会議を予定しており、山積する問題の解決に取り組んでまいります。

新生“ならば”創造プロジェクトとは？

「檜葉町復興計画（第一次）」に盛りこんだ経済産業分野の施策・取り組みのうち中核的な3つの分野について、それぞれ有識者や復興推進委員会のメンバーらから構成されるプロジェクトチームを立ち上げます。各チームでは、立地環境評価や政府をはじめ県、周辺地域等の動向を踏まえ事業の可能性を検討し、具体化に向けた青写真をつくっていきます。

- ① 「放射線医学研究・予防医学福祉総合センター（仮称）」プロジェクト
双葉郡の医療再生、「健康の町ならば」の実現を目指して、予防医療、福祉機能などを備えた先進的な総合医療センターを設立について検討します。
- ② 「まちづくり復興会社（仮称）」プロジェクト
復旧・復興に関する事業を効果的・効率的に推進して長期的なまちづくりを担う組織のあり方を検討し、その設立を進めます。
- ③ 「スマートコミュニティとコンパクトなまちづくり」プロジェクト
再生可能エネルギー（太陽光発電など）を活用したスマートコミュニティ構想について、その導入の可能性や事業性を検討します。

檜葉町復興推進委員会委員

（敬称略）

区分	氏名	備考	区分	氏名	備考
学識経験者	松本 哲男	東京都市大学工学部教授	公共的団体	橋本 明美	中学校PTA代表
学識経験者	吉川 肇子	慶應義塾大学商学部教授	公共的団体	長谷川佳代	南小学校PTA代表
学識経験者	高木 竜輔	いわき明星大学人文学部准教授	医療機関	土岐 高久	ときクリニック院長
学識経験者	澤田 雅浩	長岡造形大学造形学部准教授	民間企業	加藤 大蔵	除染推進組合（事務局）
学識経験者	永松 伸吾	関西大学社会安全学部准教授	民間企業	西形 憲司	㈱東邦銀行檜葉支店長
学識経験者	近藤 邦彦	復興計画検討委員会委員長	民間企業	高田 豊治	㈱日本フットボールヴィレッジ 副社長
行政区	橋本 盛一	行政区長会長	民間企業	佐藤 晴一	㈹サンフレッシュならば代表
行政区	山本 満	波倉行政区長	住民代表	渡部 睦美	平成24年成人式代表
行政区	関本 正一	前原行政区長	住民代表	山内 美加	平成23年成人式実行委員
行政機関	渡邊 司	教育委員長	住民代表	朽久保寿治	
行政機関	梶原 貞二	社会福祉協議会事務局長	住民代表	山内 千春	
消防団	柴田 浩光	消防団長・特別警戒隊	住民代表	猪狩 慶彦	
教育機関	玉澤 淳	中学校長	住民代表	坂本久美子	
教育機関	荒川 秀則	北小学校長	住民代表	細山 道明	
教育機関	田中 芳教	南小学校長	住民代表	梶原 活司	
公共的団体	松本 栄樹	ふたば農業協同組合檜葉支店長	住民代表	金子美智子	
公共的団体	渡邊 清	商工会会長	オブザーバー	長尾 憲宏	相双地方振興局企画商工部副部長
公共的団体	山内 貴光	商工会青年部	オブザーバー	武藤 孝雄	復興庁 福島復興局いわき支所長
公共的団体	猪狩 久市	観光協会会長			

■お問い合わせ先 いわき出張所 復興推進課 復興推進係 ☎ 0246-46-2551（内202）

《まちのお金の使いみち》

平成23年度の一般会計、特別会計の決算が、9月に開かれた町議会定例会で承認されました。

決算は、皆さんの家庭の「家計簿」と同じで、町づくりの記録でもあります。そこで町のお金がどのように使われたかをお知らせします。

： 一般会計決算の概要

平成23年度の一般会計の決算額は、下表「会計別決算収支の状況」のとおりとなりました。

予算の編成及び執行にあたっては、東日本大震災及び原子力災害の影響により当初予算に計上された多くの事業の中止を余儀なくされましたが、避難者支援・生活再建へ向けた各種事業の展開を図り、さらに、各行財政改革等の基本的な考え方を踏まえ、限られた財源を重点分野へ配分するなど、一般行政経費の一層の効率化・合理化に努めました。

特徴的な事業としては、榑葉町復興計画〈第一次〉を策定し、ふるさとならはを一日も早く取り戻すべく事業に着手しました。

主な内容として、東日本大震災及び原子力災害復興基金積立事業、災害救助事業、線量計購入事業、緊急雇用安定対策基金事業等の事業を行いました。

東日本大震災及び原子力災害の影響により前年度事業との比較で決算規模としては、約14.6億円増加しています。

人件費や扶助費、公債費といった義務的経費は、前年度より348,976千円増となりました。人件費については、東日本大震災及び原子力災害の影響による諸手当の増加により1.4%増、公債費についても原発基金の一括繰上償還等により9.0%増となりました。扶助費については、災害救助（被服寝具その他生活必需品、炊き出しその他食品供給費）等が要因となり、77.5%の増となりました。

普通建設事業費等の投資的経費は、85.4%の減となりました。投資的経費が減となる主な要因は、東日本大震災及び原子力災害の影響による町道整備事業の未施行によるもののほか、防災行政無線整備事業が完了したこと等によるものです。

会計別決算収支の状況

(単位：千円)

会計	項目	歳入決算額 (A)	歳出決算額 (B)	形式収支 (A)-(B) (C)	翌年度に繰越 すべき財源 (D)	実質収支 (C)-(D) (E)
一般会計		7,951,708	6,717,283	1,234,425	758,905	475,520
国民健康保険特別会計		1,610,526	1,308,145	302,381	-	302,381
下水道事業特別会計		388,311	323,423	64,888	56,640	8,248
住宅用地造成事業特別会計		4,337	42	4,295	-	4,295
介護保険特別会計		751,691	648,787	102,904	-	102,904
後期高齢者医療特別会計		21,073	20,968	105	-	105
計		10,727,646	9,018,648	1,708,998	815,545	893,453

： 町の財政状況分析

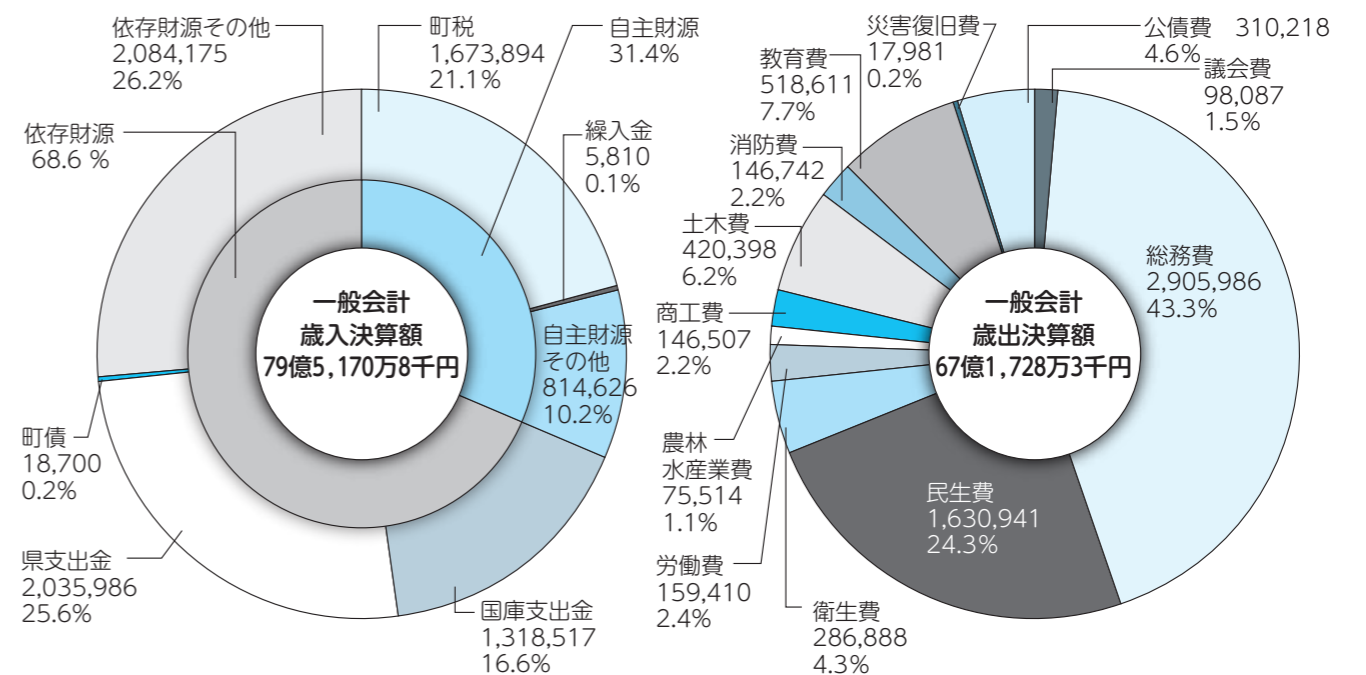
一般会計歳入決算額に占める、町が自主的に収入できる町税や使用料、手数料などの自主財源（※1）の割合は31.4%（前年61.0%）となり、国庫及び県支出金、地方交付税などの依存財源（※2）は68.6%（前年39.0%）となり、財源の逆転現象が生じました。これは震災に伴い、町税等が課税免除・減免されたこと、また復興のための特別交付税が措置されたこと等によるものです。

また、財政指標については、公債費比率、実質公債費比率などが基準値を下回り、現在のところ安定した状況を保っています。しかしながら、地方交付税が措置されており、また経常収支比率については89.8%となりました。

町税の状況

(単位：千円)

区分	年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
町民税		706,024	373,149	372,673	329,822	168,184
固定資産税		1,986,315	2,005,010	1,901,658	1,870,382	1,493,318
軽自動車税		14,497	14,974	15,475	15,759	7,444
町たばこ税		58,292	51,612	47,891	50,808	4,948
鉱産税		8,765	-	-	-	-
入湯税		23,357	21,195	21,510	21,243	-
計		2,797,250	2,465,940	2,359,207	2,288,014	1,673,894



※1 自主財源その他は、繰越金、使用料及び手数料、分担金及び負担金、財産収入、寄付金、諸収入です。
 ※2 依存財源その他は、配当割交付金、株式譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、地方譲与税、地方特例交付金、自動車取得税交付金、利子割交付金、ゴルフ場利用税交付金、地方交付税、交通安全対策交付金です。

《まちのお金の使いみち》

普通会計決算に基づく財政指標

(単位：%)

区分	年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度
経常収支比率		83.4	97.6	94.1	90.9	89.8
公債費比率		7.1	6.3	6.9	5.7	3.1
財政力指数		1.187	1.199	1.122	1.036	0.945

用語の解説

■経常収支比率

財政構造の弾力性を表す比率。人件費、扶助費、公債費等の経常経費に町税、地方譲与税、各種交付金等の経常一般財源がどの程度充当されたかを見る指標です。

■公債費比率

公債費の一般財源に占める割合を表す指標で、この比率が高いほど財政の硬直化が進んでいるとされます。

■財政力指数

財政力の強さを表す指標で、この数値が、「1」に近く、あるいは「1」を超えるほど財源に余裕があるものとされます。

財政健全化を判断する指標

(単位：%)

区分	年度	H23年度	H22年度	国の基準	
				早期健全化基準	財政再生基準
実質公債費比率		9.0	10.5	25.0	35.0
実質赤字比率		—	—	15.0	20.0
連結実質赤字比率		—	—	20.0	30.0
将来負担比率		—	—	350.0	

※新指標による数値については、全て国の基準を下回り健全な財政運営が堅持されていると言えます。

用語の解説

■実質公債費比率

総務省が平成17年度決算から導入した新しい財政指標で、自治体収入に対する借金返済額の比率を示すもの。従来の起債制限比率には反映されなかった、一般会計から特別会計への繰出金も含まれ、自治体の財政実態をより正確に把握できるものです。18%以上になると、新たに地方債を発行して借金をする際、財政運営の計画を立てて国や県の許可が必要となります。また、25%以上は単独事業の地方債が一部認められなくなり、起債制限団体となります。

■実質赤字比率

普通会計を対象とした実質的な赤字の割合。榑葉町では、黒字のため0%以下となります。

■連結実質赤字比率

全会計（一般会計のほか、公営企業会計以外の特別会計を含む。）を対象とした実質赤字の割合。榑葉町では、全会計すべて黒字のため0%以下となります。

■将来負担比率

普通会計が将来負担すべき実質的な負債の割合。将来負担となるものには、地方債残高、特別会計や広域圏・企業団の起債の償還に充てる普通会計からの繰入金、退職手当支給予定額など。榑葉町では、充当可能財源があるため、0%以下となります。

積立金と町債の状況

計画的に財政運営を行うため、歳入の安定性の程度に応じて、財源の積み立てや、財源不足を補うため取崩しを行う現在の基金残高は、対前年度比25億6,987万1千円の増加となりました。

一方、町債の残高は全体で前年度より3億9,814万3千円の減額となりました。今後は借入と返済のバランスを視野に入れ計画的に減らしていく予定です。

積立金と町債の状況

(単位：千円)

町の積立金と地方債		H23年度末	H22年度末	増減
積立金 (一般会計分)	財政調整準備基金	2,552,943	1,064,833	1,488,110
	減債基金	82,761	82,695	66
	その他の特定目的基金	2,425,761	1,343,908	1,081,853
	定額運用基金	581,974	582,132	△158
	合計	5,643,439	3,073,568	2,569,871
地方債	一般会計地方債現在高	2,328,022	2,580,769	△252,747
	下水道特会地方債現在高	2,736,603	2,881,999	△145,396
	合計	5,064,625	5,462,768	△398,143

《町民1人及び1世帯あたりに換算すると?》

現住人口(人) : 7,674
世帯数(世帯) : 2,761
平成24年3月31日現在

(使われたお金)

(単位：千円)

(負担した税金)

(単位：千円)

項目	内容	1人当り	1世帯当り	項目	内容	1人当り	1世帯当り
教育費	教育・文化・スポーツ施設の充実など	67.6	185.8	固定資産税	土地・家屋・償却資産にかかる税	194.6	535.0
総務費	役場の管理運営など	378.7	1,041.2				
土木費	道路・橋の建設など	54.8	150.6	町民税	個人・法人の所得にかかる税	21.9	60.3
民生費	社会福祉や生活扶助など	212.5	584.4				
衛生費	ゴミの処理・保健衛生・し尿処理など	37.4	102.8	町たばこ税	たばこの消費にかかる税	0.6	1.8
商工費	観光・工業・商業振興など	19.1	52.5				
公債費	借入金の元金・利子の償還	40.4	111.1	入湯税	温泉入浴利用にかかる税	0.0	0.0
消防費	広域消防負担・非常備消防費など	19.1	52.6				
農林水産業費	農業・林業・産業振興など	9.8	27.1	軽自動車税	バイク・軽自動車などにかかる税	1.0	2.7
その他	議会費、労働費、災害復旧費	35.9	98.7				
歳出総額		875.3	2,406.8	税収総額		218.1	599.7

■お問い合わせ先 いわき出張所 総務課 財政係 ☎ 0246-46-2551 (内208)

《要望書の提出について》

要望書の提出について

9月26日(水)、榑葉町が早期の復興に向けた取り組むべき各種支援、施設の誘致・整備について、柳澤前経済産業副大臣へ要望書を直接手渡しました。

また、10月3日(水)には、Jヴィレッジにおいて、被災地の視察のため現地入りした自民党 安倍晋三 総裁に対し、双葉郡として要望書を渡しました。

1. 原子力防災・除染・廃炉関連機関の立地について

除染・廃炉の技術開発や推進、管理事業として本町に公的な研究機関等を設置すること。

2. 放射線医療研究機能を備える総合医療施設の整備について

放射線の影響に関する医療研究機能や予防機能等を備えた総合医療施設を本町に整備すること。

3. 最先端技術関連産業の集積について

新たに再生可能エネルギー環境関連産業等の最先端技術に係る産業立地を推進すること。

4. 既存企業の再生と雇用の確保について

工業団地をはじめ、各種個人事業者に対し、早期帰還への手厚い支援策を講じること。

5. ふくしま産業復興企業立地補助金の予算拡充等について

ふくしま産業復興企業立地補助金の予算枠を大幅に拡充し、継続的な財源確保を図ること。

6. 災害公営住宅の整備について

地震・津波・原発事故により家屋状況が悪化したことから、早急な災害公営住宅の整備を図ること。

7. 汚泥最終処理施設の整備について

下水道終末処理施設が被災したことから国の責任により早急に代替施設を整備すること。

8. 今次災害を教訓とした避難道路網の整備について

国道6号が避難路として機能しなかったことから、常磐自動車道を含めた避難路を整備すること。

9. Jヴィレッジの復旧及び健康・スポーツの拠点としての整備について

Jヴィレッジの機能を早急に元の姿に復旧し、復興のシンボルとして活用すること。



10月3日自民党安倍総裁に要望書を手渡す



柳澤前副大臣へ要望書を手渡す

《双葉広域消防本部仮庁舎開所》

双葉広域消防本部仮庁舎開設

双葉地方広域市町村圏組合消防本部は10月1日(月)から、榑葉南工業団地内の富岡消防署 榑葉分署敷地内で業務を開始しました。

双葉広域消防本部は、浪江町で消防業務を行っていましたが、被災を受け川内村、次いで広野町JFAアカデミー福島男子寮と拠点を移し、今回、国の補助を受けることで仮庁舎を建設。14名体制で新たなスタートを切りました。庁舎内には、郡内すべてを映像で把握できるライブカメラ機能を備えた高機能指令室をはじめ、夜間勤務に備えて仮眠室などを整備。

今回の開所について、大和田仁総務課長さんは「榑葉分署敷地内に本部機能を移せたことは、帰町を待つ町民の財産を守るといふ消防の原点に戻ることができた。加えて、高機能指令室や専門の資機材を完備することにより消防力の総合的な強化が図

れた。今後は、双葉郡それぞれの町村の動きに合わせ、より効果的な消防活動が出来るよう組織づくりに力を入れることが私たちの責務だ。」と力強くご説明いただきました。



榑葉分署の奥に建設

今回建設された仮庁舎

今回の双葉消防本部の開所に続き、10月12日(金)には、道の駅ならはに福島県警本部双葉署が開所となりました。消防力と警察力が同じ町内に組織されることは、私たち町民にとってより一層の安心・安全につながります。今後ともよろしくお願いいたします。



仮眠室を完備



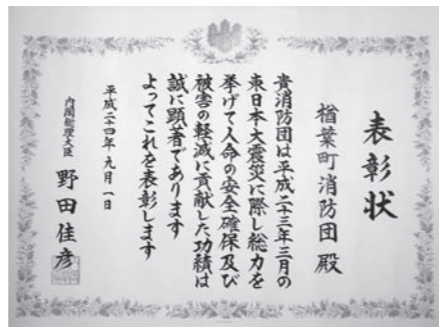
広域ライブカメラを備えた高機能指令室

≪檜葉町からの各種 業務等のお知らせ≫

平成24年防災功労者内閣総理大臣表彰

平成24年9月10日(月)ホテルグランドアーク半蔵門にて、防災功労者内閣総理大臣表彰式の授賞式が開催されました。町消防団は、平成23年3月に発生した東日本大震災に際し、地震・津波災害で人命救助・避難誘導を実施、また同12日の全町避難以降いわき市内の避難所において、避難所運営に寄与するなど献身的な活動を行ったことが評価され受賞となりました。消防団を代表して、内閣総理大臣より柴田浩光団長へ賞状が授与されました。

防災功労者内閣総理大臣表彰は、毎年9月1日を「防災の日」とし、「政府、地方公共団体等関係諸機関をはじめ、広く国民が、台風、豪雨、豪雪、洪水、高潮、地震、津波等の災害についての認識を深めるとともに、これに対する備えを充実強化することにより、災害の未然防止と被害の軽減に資する」という趣旨に基づき、内閣総理大臣が表彰を行うものです。



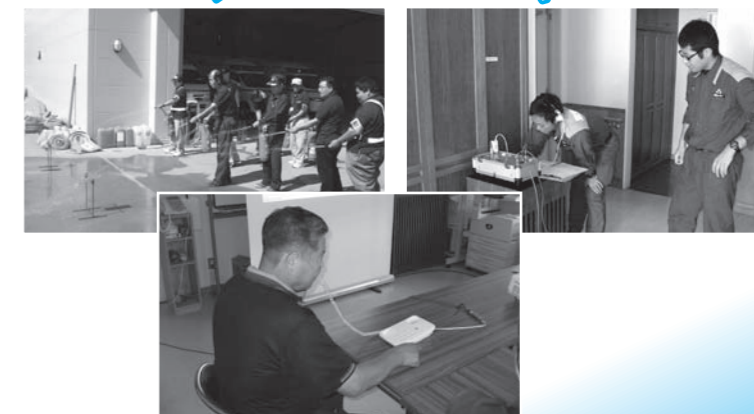
檜葉町特別警戒隊の活動状況のお知らせ!!

檜葉町特別警戒隊は、10月1日から24時間3交替3班体制で町内の警戒を実施しており、これまで以上に警戒パトロールを実施しています。また、普通救急救命講習や初期消火等訓練の講習を富岡消防署檜葉分署員から受講し、活動の幅を広くしています。さらに、10月12日から「道の駅ならは」に開所した双葉署員と連携して町内の防犯を強化して参りますのでよろしくお願いいたします。※特別警戒隊員を随時募集しております。

普通救急救命講習風景



初期消火・通報訓練風景



■お問い合わせ先 いわき出張所 環境防災課 防災交通係 ☎ 0246-46-2551(内 214)

富岡消防署からのお知らせ

秋季全国火災予防運動 11月9日(金)～15日(木)

11月9日から15日までの一週間、秋の火災予防運動が実施されます。この運動は、火災が発生しやすくなる冬の季節を迎えるにあたり、住民の方々に、火災予防の意識を高めていただくことにより、火災の発生・拡大を防止し、火災から尊い生命と貴重な財産を守る事を目的としています。

住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

～3つの習慣・4つの対策～

○3つの習慣

- ・寝たばこは、絶対やめる。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。



○4つの対策

- ・逃げ遅れを防ぐために、**住宅用火災警報器**を設置する。
- ・寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、**防災品**を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、**住宅用消火器等**を設置する。
- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、**隣近所の協力体制**をつくる。

■お問い合わせ先：富岡消防署 檜葉分署：☎ 0240-25-2119

消すまでは 出ない行かない 離れない
2012年度全国統一防火標語

第11回双葉地方広域消防職員意見発表会の開催について

第11回双葉地方広域消防職員意見発表会を開催します。

「守れ尊い命」消防活動現場から若き消防隊員の「生」の声をお聞き下さい。

日時 平成24年11月15日(木) 13時30分～15時00分

場所 広野町公民館 大会議室

発表者 消防職員5名

主催 双葉地方広域市町村圏組合消防本部

その他 入場は無料です

■お問い合わせ先 双葉地方広域市町村圏組合消防本部 総務課 ☎ 0240-25-8523

※来場される方は、予め人数等の連絡を上記へお願いいたします。

避難先でも再確認！交通安全教室！

いわき市作町仮設住宅において、福島県警本部交通企画課・いわき中央署の主催により、交通安全教室が開催されました。教室では、いわき中央署交通第一課の佐藤亮介係長から秋の交通安全運動期間を前に、日没時間が早まりつつある薄暮時の事故を未然に防ぐポイントなど説明を受けたあと、最新の事故シュミレーターを用い、安全な道路の横断方法等を実際に体験することで再確認しました。

また、福島県警に滋賀県警から業務支援として派遣されている田中克弥巡査部長からは、腹話術でユーモアたっぷりに交通安全を学習させていただきました。

みなさん。夕方から夜間の外出時には明るい服装を心がけ、夜光反射材や懐中電灯など自ら安全対策をお願いします。いわき・会津美里出張所受付窓口にて「たすき反射材」を準備いたしますので希望される方はご活用ください。

■お問い合わせ先

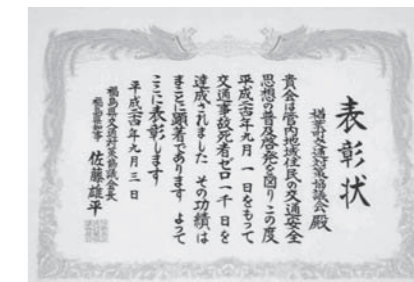
いわき出張所 環境防災課 防災交通係 ☎ 0246-46-2551(内 214)



交通事故死者ゼロ1000日達成!!

檜葉町では、平成24年9月1日をもって交通死亡事故ゼロ1000日を達成し、福島県交通対策協議会長より表彰を受けました。平成23年3月11日以降全町避難の日数も加算されていますが、町内において原子力発電所復旧工事などの作業車の死亡事故も無かったため、今回の受賞となりました。

現在、インフラ復旧などの工事車両が多く入っておりますので、一時帰宅の折など交通事故には十分注意してください。



≪檜葉町からの各種 業務等のお知らせ≫

檜葉町教育委員発令式

檜葉町教育委員の発令式が10月1日、いわき出張所で行われました。

平成6年より18年間、委員長として長きに渡りご活躍された松本ミサヲさんが退任され、昨年度まで町教育委員長職務代理者であった渡邊 司さんが委員長に就任しました。

また、昨年まで檜葉中学校長であった矢内賢太郎さんが今回新たに任命され、教育委員長職務代理者に就任しました。

今後、町の教育環境は課題が多く山積しておりますが、「ならばっ子」を呼び戻すことができる環境整備に全力を注いで参ります。教育委員のみなさまのご尽力をよろしくお願いいたします。

●檜葉町教育委員（敬称略）

委員長	渡邊 司	再任
委員長職務代理	矢内 賢太郎	新任
委員	小松 イク	再任
委員	芦口 智章	再任



右から矢内さん、渡邊さん、小松さん、芦口さん



これから4年間お願いします

檜葉南・北小学校の私物持出しが行われました

檜葉南・北小学校の私物持出しが9月29日(土)、30日(日)に行われました。

小学校では昨年3月11日、下校する前だったため、各教室は子供たちが過ごしていた当時のままの状況でした。今回の区域見直しに伴い、学校に置き去りにしたランドセルや作品など小学校の思い出の物の数々を持ち出しました。

午前10時から午後4時まで小学校教職員立ち会いの中で実施し、当日は、当時の先生方も駆けつけていただき、再開を喜ぶご家族もいました。私物は、1年6ヶ月以上そのままの状態でしたので、放射能測定専門の方も来ていただき、1つ1つ測定し安全が確認されたものを持ち出しました。



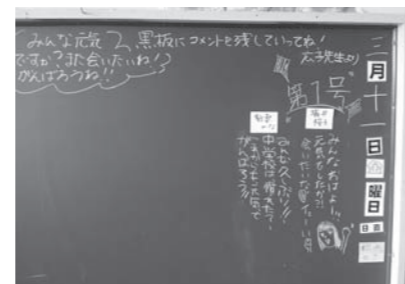
検査を受けてから持ち出し

■お問い合わせ先 いわき出張所 谷川瀬分室内 教育総務課
☎ 0246-25-5563 FAX 0246-25-5564

都合のつかなかった方については、再度日程を調整しますので、ご希望の方は教育総務課にご連絡ください。



懐かしい教室



時間が止まったまま…

後世に語り継ぐ「檜葉町記録史」発行に伴うデータの募集について

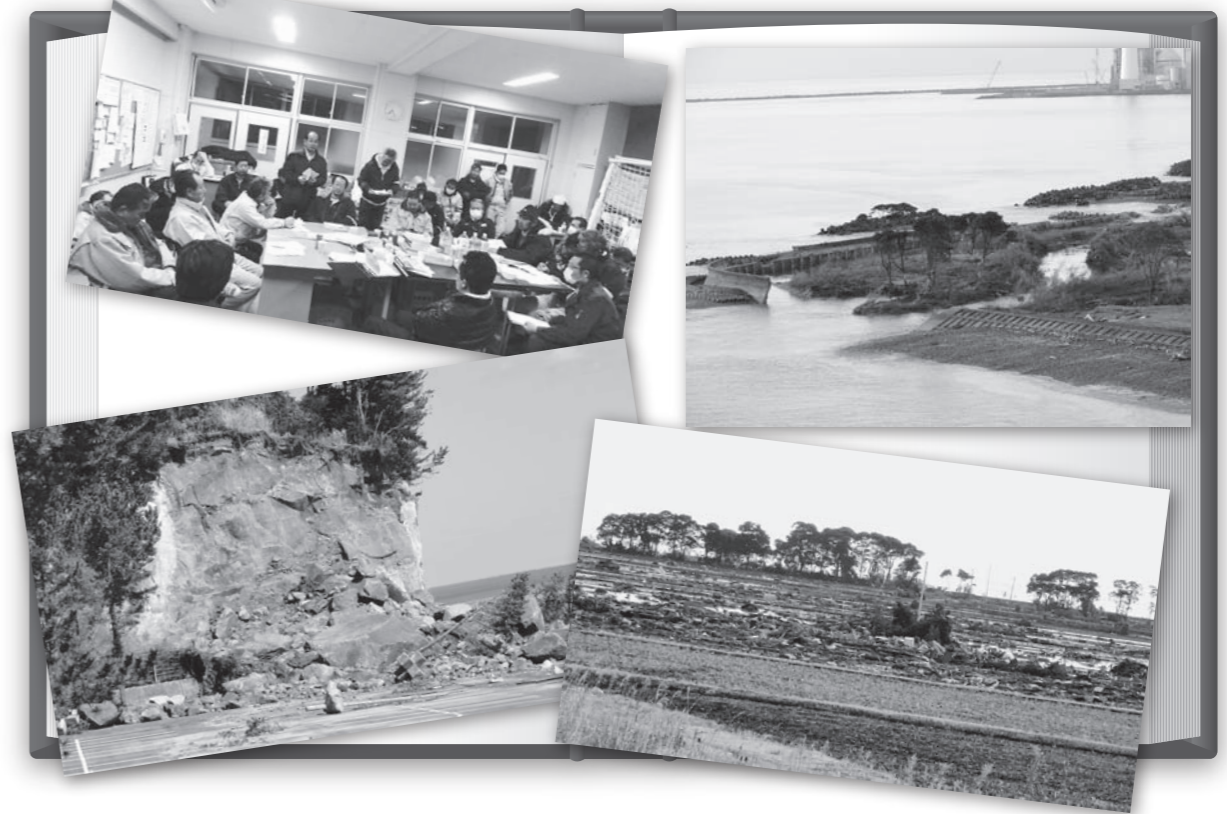
忘れることのできない平成23年3月11日東日本大震災。あの日から私たちの生活は一変してしまいました。

私たちが体験した、また、現在体験している被災の状況を、これから10年後、20年後、30年後の未来を担う檜葉町の「その時の若い力」が役立てられるように震災当時のことを語り継ぐため「記録史」発行を企画しました。

震災当日から地震や津波、原子力災害での被害を受けた状況が分かる、個人で撮影した写真などがございましたら、なんでも結構ですのでご提供をお願いします。

▶提供先 いわき出張所 復興推進課 広報統計係
メール kouhou-n@town.naraha.lg.jp
電話 0246-46-2551 (内線202) FAX 0246-29-2344
〒970-8044 いわき市中央台飯野3丁目3-1

▶提供方法 写真の電子データ、現像した写真を問わず、上記へ持参または送付ください。
※電子データであればメール、写真であれば郵送でも結構です。
※撮影した方の名前と檜葉町の住所、撮影した場所、連絡先、当時の様子等を明記ください。どんなものでも結構です。どんどんご提供をお願いします。



【注 意】

ご提供にあたっては下記事項について同意いただきをお願いします。

- ①ご提供いただいた写真の使用権は檜葉町に帰属することとします。また、町ホームページなどインターネットなどへも使用させていただきます。
- ②応募者本人の撮影によるもので、すべての著作権を有しているものに限りません。
- ③被写体の肖像権侵害等の責任は負いかねます。映っている方の同意があるものとして活用させていただきます。
- ④写真（データ）は返却いたしません。
- ⑤その他、ご不明な点がございましたら、広報統計係までお問い合わせください。

≪檜葉町からの各種 業務等のお知らせ≫

町長の主な行動記録（9月）

今月から町長の主な行動記録をみなさんにお知らせいたします。
町の動きの参考としてください。



日	曜日	行 動	場 所
2	日	町内商工業者との懇談会	谷川瀬分室
3	月	災害査定官来所	いわき出張所町長室
5	水	双葉地方町村会町村長会議 福島県防災会議専門委員会	県自治会館 福島県庁
6	木	環境省福島再生事務所・復興庁福島復興局訪問	福島市
7	金	ふくしま駅伝檜葉町実行委員会	いわき出張所大会議室
9	日	敬老会 町内商工業者との懇談会 TUF報道特別番組へ出演	いわき明星大学 谷川瀬分室 TUFいわき支社
11	火	9月定例議会開会～18日	谷川瀬分室
15	土	市町村対抗軟式野球大会檜葉町チームの応援 東京大学児玉龍彦教授来町（除染等の意見交換）	あづま球場 檜葉町役場
18	火	災害査定官来所	いわき出張所
19	水	日本サッカー協会新役員就任披露パーティー 資源エネルギー庁原子力損害対応室室長と懇談（原子力損害賠償について） 復興庁参事官等との懇談（8月30日提出の要望書について）	帝国ホテル 資源エネルギー庁 復興庁
20	木	日本下水道事業団理事長と懇談（下水道施設の復旧について）	日本下水道事業団
24	月	東北経済産業局資源エネルギー部長来所 いわき地域文化研究会において檜葉町の復興について講話	いわき出張所町長室 いわきワシントンホテル
25	火	国体出場選手及び全国KB野球秋季大会出場選手への激励金を贈呈	いわき出張所町長室
26	水	経済産業副大臣檜葉町内視察対応及び要望活動（※写真1）	檜葉町内
27	木	福島県知事への要望活動（早期の復興に向けた施設の誘致・整備について）	福島県庁
28	金	職員採用試験（第二次）	いわき出張所大会議室
30	日	檜葉町復興推進委員会	谷川瀬分室

情報配信用タブレット端末の配布について

復興推進課では、全国に避難をしている全ての世帯（現在住んでいる世帯1台）を対象に、無償でタブレット端末を配布し、町からの情報をリアルタイムに提供できるシステムを構築いたします。

主な機能としては、インターネットへ接続し、町ホームページの閲覧が出来ることや、町からの各種お知らせ、イベント情報、注意事項や放射線情報等をみなさんへお配りするタブレット端末に配信し、離れ離れとなった檜葉町民の絆を繋ぎつつ、よりきめ細かな情報を提供いたします。

通信費は町民のご負担なくご利用できよう構築し、来年3月頃に配布できるよう準備を進めます。

また、現在運用している町ホームページにおいても、情報が箇条書きとなっている災害版から、写真や動画などを多用した視覚的にもわかりやすい通常版へ刷新し、総合的に情報の発信に努めて参ります。ホームページについては1月頃リニューアル予定です。



これを使って情報を届けます



■お問い合わせ先 復興推進課 情報政策係 0246-46-2551（内202）

Jヴィレッジフィットネスジムからのアドバイス！

第3回おうちで楽々体操 ≪ 楽々腹筋2 ウエストサイズストーリーその2 凹ませて、くびれて ≫

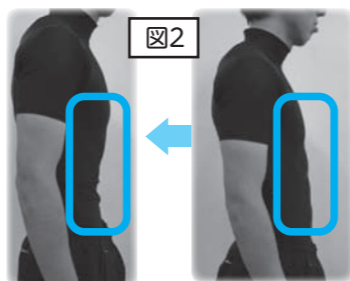
①お茶の間でできる、楽々腹筋3

▶方 法

膝を立て、仰向けで寝ます。（図1）おへそを中心にお腹をぎゅーっとひっこめます（図2のように）。
“ドローイン”という内部の腹筋を刺激するトレーニングです。

▶ポイント

胸が開いたり、腰が曲がったりしないように腹筋だけを凹ませます！
「これが本当のウエストサイズだ！」と意識しながら行いましょう。
※1回30秒、10秒休憩で3セットを1日1～3回



②お茶の間でできる、楽々腹筋4

▶方 法

前回の腹筋から、骨盤を固定して肩をひねります。

▶ポイント

腰をしっかりと固定してねじるようにしましょう。（図3）
※息を止めないように吐きながらひねるようにしましょう。
ゆっくりとお腹のねじれを意識します！左右で10回～。
できるようになったら徐々に回数を増やしていきましょう。
2～3セット行います



Jヴィレッジフィットネスジム チーフ 永井隆太郎
日本トレーニング指導者協会(JATI)東北支部委員
JATI-ATI、CSCS

■お問い合わせ先 0246-46-0201

一大震災により迷子になってまだ会えずにいる犬や猫はいませんか？ 東日本大震災犬猫迷子・保護情報掲示板「東北地震犬猫レスキュー.com」

「東北地震犬猫レスキュー.com」は、震災ではぐれた犬猫の迷子探し情報サイトとして、震災直後からボランティアにより運営されています。

行政・民間によって保護された飼い主不明の犬猫情報をインターネット上から集めており、保護地や特徴で誰でも簡単に検索することができます。

インターネットが使えない方のために電話でも検索を受け付けていますので、飼っていた犬猫がまだ見つからない方は、お気軽にお問い合わせください。

TEL : 090-6658-6854

URL : <http://tohoku-dogcat-rescue.com/>

《檜葉町からの各種 業務等のお知らせ》

平成25年度 あおぞらこども園中央台仮設園入園者募集について

平成25年度「あおぞらこども園中央台仮設園舎」に入園されるお子さんを募集いたします。
下記の要領でお申し込みください。



1) 申し込み資格

- ◎檜葉町に住所を有し、平成25年4月1日現在で生後8カ月を経過する乳児から小学校就学前までの幼児を対象とします。
- ◎0～2歳児の入園につきましては、原則として保護者（父・母）の就業等により、家庭での保育が困難なお子さん対象となります。
- ◎3～5歳児の入園につきましては、保護者の就業等による制限はありません。

2) 入園該当児

年 齢	生 年 月 日
0 歳 児	平成24年4月2日 ～ 平成24年8月1日
1 歳 児	平成23年4月2日 ～ 平成24年4月1日
2 歳 児	平成22年4月2日 ～ 平成23年4月1日
3 歳 児	平成21年4月2日 ～ 平成22年4月1日
4 歳 児	平成20年4月2日 ～ 平成21年4月1日
5 歳 児	平成19年4月2日 ～ 平成20年4月1日

3) 申し込み期間

平成24年8月1日(水)～随時申し込みを受け付けております。

4) 提出していただく書類

- ◎「あおぞらこども園中央台仮設園入園申込書」
 - ◎「勤務証明書」……0～2歳児は、全員対象です。
……3～5歳児は、長時間保育希望者のみです。
- ※様式は町ホームページからダウンロードできます。



5) 入園料、保育料、給食費、教材費、PTA会費については、減免を予定しております。

6) 開設場所、時期については、いわき明星大学敷地内に、平成25年1月より開設予定です。



【お問い合わせ】

檜葉町立あおぞらこども園
(サポートセンター『空の家』内)
〒970-0225 いわき市平上山口字小喜目作34-1
☎ 0246-38-8680・FAX 0246-38-8681

サポートセンター『空の家』【子育てひろば】より

身体測定

職員によるお子さんの「身体測定」を行っています。お子さんと遊びに来た際、成長の様子を確かめ、お父さん・お母さん同士の交流を図る機会にしてみたいはいかがでしょうか？



ぼく、どれくらいになったかな？



せんせいの おてつだい！

一時保育

- リフレッシュや急な用事などでお子さんの世話ができなくなった時に、お子さんをお預かりしています。
- 利用日：月曜日～金曜日
- 時 間：9：00～17：00
- ※事前の申し込みが必要です。詳細については、“空の家”へお問い合わせください。



絵本の読み聞かせ・貸し出しを行っています

お子さんと一緒に、絵本の読み聞かせを聞いたり、気になった絵本を持ち帰ってお家で楽しんでみてはいかがでしょうか？



おじいちゃん・おばあちゃんといっしょに！ ～介護予防教室～



毎週金曜日、10：00～11：00までの1時間、檜葉町社会福祉協議会の方々による、高齢者の方たちを対象とした「介護予防教室」が、“風の部屋”で行われています。

子育てひろばも、同日、9：00～12：00までの時間帯に“星の部屋”で行われています。そのため、毎週金曜日は、おじいちゃん・おばあちゃんたちが体操をする演歌がBGM代わりに！

音楽が流れ出すと、棒体操の棒を借りて振付を真似たり、音楽に合わせて体を動かす子たちの姿が…。

「かわいいね～」とおじいちゃん・おばあちゃんたちは思わずにっこり。その様子を見て、子どもたちに自分たちが行っている体操に必要な道具を持ってきて、貸してくださる優しい方もいらっしゃいます。

長期に渡る避難生活…。こうした、世代を超えたなげない触れ合いの時間が、お互いにとって良い刺激となり、また、癒しの時間となってくれればと思います。

お手本をみながら一緒に体操ー！



【サポートセンター『空の家』】

〒970-0225 いわき市平上山口字小喜目作34-1
☎ 0246-38-8680・FAX 0246-38-8681

《檜葉町からの各種 業務等のお知らせ》

農地の草刈について

震災から約1年半が過ぎた町内の農地は雑草が生い茂り、日々荒廃が進んでいる状況にあります。この様なことから、平成24年度除染対象地区においては、近日中に国が除染に併せて農地の草刈り等を実施します。しかし、平成25年度除染対象地区においては、国が除染に併せて農地の草刈りを始めるまでには一定の期間を要することから、より一層荒廃が進むことが懸念されます。そのため、町としては、今以上の荒廃を未然に防止するため、除染が平成25年度となる地区の「ほ場整備済み区域の水田」を先行して草刈りを実施します。

1. 草刈期間 平成24年10月下旬～平成25年3月上旬（予定）
2. 対象地区 上井出、下井出、北田、前原、山田岡、山田浜地区（平成25年度除染対象地区）
※平成24年度除染対象地区（上繁岡、松館、旭ヶ丘、繁岡、下繁岡、波倉、宮団、乙次郎、上小埜、下小埜、楸木下、女平、大坂、大谷地区）については、本年度 国が農地の草刈りを実施します。
3. 対象農地 ほ場整備済み区域内の水田とします。
※ほ場整備済み区域外の水田、畑、荒廃等で作業困難なほ場、津波が到来したほ場等は、今回の草刈りは実施しません。その農地は、平成25年度除染に併せて草刈りを実施しますので予めご了承願います。
4. 作業内容 大型専用機にて草をロール梱包し現場保管します。
※現場保管したロールは平成25年度除染に併せて撤去し、その後、農地除染を実施します。



■お問い合わせ先：いわき出張所 産業振興課 農政係
☎ 0246-46-2551（内205）

檜葉町民都道府県別避難状況

都道府県別		H24.10.1現在				
地方別	都道府県	避難者数(人)	地方別	都道府県	避難者数(人)	
北海道地方	北海道	16	中部地方	静岡県	33	
	計	16		愛知県	5	
東北地方	青森県	8	近畿地方	計	148	
	岩手県	4		三重県	9	
	宮城県	32		滋賀県	5	
	山形県	15		京都府	3	
	福島県	6,483		大阪府	7	
計	6,542	兵庫県	4			
関東地方	茨城県	240	中国地方	計	28	
	栃木県	61		島根県	3	
	群馬県	37		岡山県	5	
	埼玉県	148		計	8	
	千葉県	130		香川県	2	
	東京都	165		計	2	
中部地方	神奈川県	75	四国地方	福岡県	13	
	計	856		大分県	9	
	新潟県	80		九州地方	宮崎県	3
	富山県	4			計	25
	石川県	2		沖縄地方	沖縄県	1
	山梨県	11			計	1
長野県	9	その他・不明	9			
岐阜県	4	合計	7,635			

原子力災害に係る不動産取得税の軽減制度について

【不動産取得税】
避難区域等の見直しにより、避難指示解除準備区域に指定された区域に家屋とその敷地等をお持ちの方が、県内にそれらに代わる家屋とその敷地等を新たに取得した場合、**一定の要件を満たしていれば、区域内の家屋等と同じ面積までの不動産取得税の額が軽減**されます。

なお、帰還困難区域等についても同様の制度がありますので、詳しくは新たに取得した家屋等の所在地を所管する地方振興局県税部までお問い合わせください。

- お問い合わせ先
- 県北地方振興局県税部 ☎ 024-523-4699
 - 県中地方振興局県税部 ☎ 024-935-1254
 - 県南地方振興局県税部 ☎ 0248-23-1517
 - 会津地方振興局県税部 ☎ 0242-29-5254
 - 南会津地方振興局県税部 ☎ 0241-62-5213
 - 相双地方振興局県税部 ☎ 0244-26-1126
 - いわき地方振興局県税部 ☎ 0246-24-6033

がんばろう福島 柏原芳恵のふりそそげ～愛コンサート



9月14日(金)、會津風雅堂大ホールで愛コンサートが開催されました。

このコンサートは歌手の柏原芳恵さんを中心とした仲間が集まり、歌を通じて被災県を応援したいとの企画のもと、檜葉町・大熊町の小中学生70名が招待され、柏原芳恵さんと一緒に「ふるさと」を合唱しました。

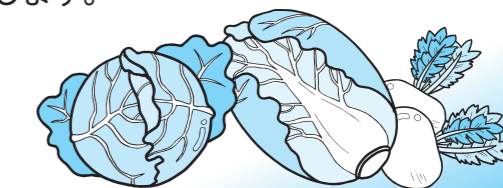
2週間前から会津美里町の小中学校に通っている子供達が学校や仮設の「ふれ

あい館」で練習を始め、本番では大勢の観客を前に生まれ育ったふるさとへの思いを情感たっぷりに歌い上げました。観客席からは小中学生の歌声に懐かしいふるさとを思い、涙ぐむ姿も見られましたが、待ち時間には「よしえちゃん」と元気に掛け声をかける場面もあり、音楽を通して貴重なひと時を過ごすことが出来ました。



楽しかった「ならは交流農園」の植え付け作業

9月25日(火)、宮里応急仮設住宅の近くにある「ならは交流農園」で冬野菜の植え付け作業を行いました。この農園は、仮設住宅の入居者が農作物の栽培を通して働く喜びや、入居者同士の交流を図る目的で、昨年からは会津美里町の農家から借り受けて利用しています。当日は、秋晴れの中、仮設住宅の多くの町民が参加し、畝作りをした後に白菜とキャベツの苗を植え付け、丸大根、長大根、春菊、ほうれん草の種は直播きしました。参加された皆さんは汗だくになりながらも、収穫の時を楽しみに一生懸命作業されていました。また、10月中旬には、にんにくの植え付け作業も予定していますので、再度のご協力をよろしくお願いします。



《檜葉町からの各種 業務等のお知らせ》

高齢者のインフルエンザ予防接種を希望される方へ

町では65歳以上の方や60歳以上65歳未満で障害のある一部の方に対して、インフルエンザの予防接種を実施します。

この予防接種は、希望される方に対して実施するもので、強制するものではありません。ご自分の体調などを考慮して予防接種を受けられるようお願いいたします。

なお、対象となる皆様には、すでにお知らせしておりますが、お手もとにまだ届いていない方は、下記までご連絡ください（※）

1. 接種期間 平成24年10月1日(月)～12月31日(土)
2. 対象者 檜葉町に住所を有する方で、
 - ①接種日当日で満65歳以上の方
 - ②接種日当日で満60歳以上65歳未満の方で、心臓、腎臓もしくは呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に重い障害（身体障害者手帳1級相当）をお持ちの方。

3. 助成回数 1回

4. 接種方法

◎福島県内に避難されている場合（福島県立医大を除く）

- ①医療機関に予約後、接種を受けてください。その際、医療機関窓口にて、先にお送りしております「予診票」と「予防接種済証」を渡してください。なお、「予防接種済証」は接種後、ご自分で保管してください。
- ②接種費用の自己負担はありません。

◎福島県外に避難されている場合

原発避難者特例法により、避難先の住民の方々と同じように接種ができます。

まずは避難先市町村の予防接種担当（保健センター等）にお問い合わせください。

事情により対応ができないと言われた場合は、接種する前に、住民福祉課保健衛生係までご連絡ください。

避難先市町村によっては、自己負担額が発生することがあります。その場合には、自己負担分の還付をいたしますので、平成25年1月21日(月)までに、先にお送りしました予防接種助成申請書に必要書類を添え、檜葉町いわき出張所住民福祉課保健衛生係へご提出ください。

※避難先が県内か県外かによって接種方法が異なり、お送りした書類にも違いがあります。避難先が変更になった方や、県外に避難しているが県内での接種をご希望の方、または、県内に避難しているが県外での接種をご希望の方などは下記までご連絡下さい。併わせて、まだ書類が届いていないという方も下記までご連絡をお願いします。

■お問い合わせ先

いわき出張所 住民福祉課 保健衛生係
☎ 0246-46-2551 (内113)

小児のインフルエンザ予防接種に関するお知らせ

昨年度に引き続き、今年度も日本ユニセフ協会の支援を受け、小児のインフルエンザ予防接種費用の一部を助成いたします。

助成対象：接種日に、檜葉町に住所を有する生後6ヶ月～中学3年生までの方

助成額：1回の接種につき2,000円

接種料金は医療機関によって異なり、そのうちの1回2,000円までを助成することになります。

（例1）1回の接種料金が3,600円だった場合

→そのうちの2,000円が助成の対象となりますので、1,600円の自己負担料金が発生します。

（例2）1回の接種料金が1,900円だった場合

→1回2,000円までの助成となりますので、自己負担料金は発生しません。

助成回数：6ヶ月～13歳未満 2回分 13歳以上の中学生 1回分

助成期間：平成24年10月1日～平成25年1月31日まで

（10月1日～14日にいわき市内または双葉郡医師会に加入している医療機関で接種した方は、下記までご連絡ください）

助成の受け方

★いわき市内または双葉郡医師会に加入している医療機関で接種する場合（10月15日以降）

- ①接種を希望する医療機関に必ず予約する。
- ②接種当日、医療機関へ母子健康手帳と保険証を持参し、医療機関に設置してある「申出書」に記載し、医療機関窓口にて提出する。
- ③接種後、母子健康手帳等への接種記録を確認し、接種料金から助成額の2,000円を引いた額を支払う。

★上記以外の医療機関で接種する場合

- ①接種を希望する医療機関に必ず予約する。
- ②接種当日、医療機関へ母子健康手帳と保険証を持参し、接種してください。接種料金は全額お支払いください。
- ③接種費用の領収書、接種記録（母子健康手帳等）のコピーを添え、檜葉町任意予防接種助成金交付申請書（※）に必要事項を記入し、檜葉町いわき出張所へ提出してください。

提出期限は平成25年2月8日（必着）です。それ以降は、助成の対象とならない場合がありますので、ご了承ください。

※申請書は、いわき出張所、会津美里出張所で配布しているほか、ホームページでのダウンロードも可能です。

ご不明な点等ございましたら、下記までお問い合わせください

■お問い合わせ先 いわき出張所 住民福祉課 保健衛生係
☎ 0246-46-2551 (内113)

≪檜葉町からの各種 業務等のお知らせ≫

平成24年度子宮(頸)がん検診のお知らせ

いわき地区における子宮がん検診(車両 集団検診)を下記日程にて実施しますので忘れずに受診されますようお知らせいたします。

1. 検診日 11月27日(火) 場所→いわき中央台公民館
12月14日(金) 場所→いわき中央台公民館
2. 受付時間 午前9時00分～10時30分
3. 持参物 *子宮がん検診受診録
(検診申込みをされた方には受診録が郵送されます。申込みをしていない方で検診希望の方は 下記の係まで連絡をお願いいたします。)
*当日は、検診衣を用意しますが、各自スカートをご準備いただくと検診がスムーズですので、ご協力をお願いします。
4. 料 金 無 料

子宮がん検診は対象年齢が20歳からです。
20歳になったら子宮がん検診を受けましょう。

■お問い合わせ先
いわき出張所 住民福祉課 保健衛生係 ☎ 0246-46-2551 (内112)

相馬税務署からのお知らせ

年末調整説明会の開催について

11月に福島県内各税務署において、平成24年分年末調整説明会の開催を予定しています。詳しくは、源泉徴収義務者あてに送付しています、年末調整関係書類をご確認ください。なお、年末調整関係書類については、税務署にお届けのある住所あてに送付していますので、まだ送付されていない方につきましては、相馬税務署法人課税第一部門☎0244-36-3111(音声案内で「2番」を選択してください。)までお問い合わせ願います。

平成26年1月から、記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されます。

個人の白色申告者のうち前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得又は山林所得の合計額が300万円を超える方に必要とされていた記帳と帳簿書類の保存が、これらの所得を生ずべき業務を行う全ての方(所得税の申告の必要がない方を含みます。)について、平成26年1月から同様に必要となります。

記帳・帳簿等の保存制度や記帳の内容の詳細は、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)に掲載されていますので、ご覧ください。

詳しくは、最寄りの税務署にお問い合わせください。

戸籍関係について

お悔やみ申し上げます≪広報ならは号外9月号掲載以降亡くなられた方≫

死亡者	(年齢)	行政区	死亡者	(年齢)	行政区
松本敏美	60	下小埜	遠藤吉男	71	山田岡
松永和夫	80	上井出	松本文江	45	下小埜

ブロック塀の被害調査について

町内の道路に面したブロック塀等の被害調査を建設課が実施いたします。調査にあたり、やむを得ず宅地内に立ち入らせていただく場合がありますが、ご了承くださいようお願いいたします。なお、調査の結果、倒壊の危険性が高いブロック塀等については、所有者に対し修繕や除去をお願いすることといたしますのでご協力をお願いします。

また、道路通行にあたりましては、ブロック等の落下物や道路の段差等に注意して通行ください。

<調査予定期間>

平成24年11月15日から平成25年2月28日まで

■お問い合わせ先 いわき出張所 建設課 ☎ 0246-38-6994



<事例>：倒壊の危険性が高いブロック塀

檜葉町障害者虐待防止センター(平成24年10月1日施行開始)

障害者の虐待や養護者の支援に関する相談、通報、お問い合わせは下記までお願いします。

【日中(8:30~17:15)】

檜葉町役場いわき出張所 住民福祉課 社会福祉係

☎ 0246-46-2551 (内121) FAX 0246-46-2553

福島県障害者権利擁護センター

【日中(8:00~17:15)】

福島県障害者権利擁護センター ☎ 024-521-8149 FAX024-521-7929

【休日夜間(17:15~翌日8:30)】※留守番電話対応

福島県障害者権利擁護センター ☎ 024-521-8149 FAX024-521-7929

メールアドレス shougai@pref.fukushima.lg.jp

◆緊急を要する場合は、お近くの警察署又は110番への通報をお願いします。

おもいやり駐車場利用証

福島県では、車いすマークのある駐車スペースの適正利用を図るため利用証を発行する「おもいやり駐車場利用制度」を実施し、あわせて他県で発行する利用証との相互利用を行っています。

このたび、新たに三重県が加わり、同様の制度を実施する27府県間で利用証の相互利用に関して合意し、下記のとおり実施することとしました。

これにより、平成24年10月1日から、27府県でそれぞれ発行された利用証は、27府県の協力施設いづれでも利用できるようになりました。

今後も、本当に必要な方が利用できるよう御協力をお願いします。

なお、詳しくは利用証の申請・交付窓口までお問い合わせください。

【制度導入府県(平成24年10月1日現在)27府県】

岩手県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、新潟県、福井県、三重県、京都府、兵庫県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県

■お問い合わせ先

いわき出張所 住民福祉課 社会福祉係 ☎ 0246-46-2551 (内121)



≪檜葉町からの各種 業務等のお知らせ≫

一時帰宅における清掃活動等に関する注意点について

一時帰宅の際に、家屋の清掃やその周辺の片付けを実施される場合は、下記の点についてご注意ください。

清掃や片付けをする場所について

以下の場合、個人での作業は控えてください。

- 高所での作業など、作業の危険性が高い場合
 - 線量が高く、安全な作業を行うことが困難な場合
- ※雨水が溜まりやすい場所は特に高い線量となりやすいのでご注意ください。

清掃作業中について

粉塵などの吸い込みや口からの摂取を極力抑えるため、作業中は必ずマスクを着用してください。

- 土ぼこりには放射性物質が含まれている可能性があるため、以下のことを行ってください。
- 家に入る前には土ぼこりを払う。
- 靴の泥を落とす。
- 土や砂が口にはいった場合はよくうがいをする。

檜葉町本除染にあたっての除染同意に係る住民の皆様へのご連絡

檜葉町の皆様には、本格除染にあたっての除染同意のご連絡を行っています。環境省が業務委託をしている日本補償コンサルタント協会より、順次、アンケートをお送りしますので、説明・同意確認の方法（郵送・電話、または面会）および場所（現地立会い、または避難先）の希望についてご回答をお願いします。

本事業にご理解とご協力をお願いいたします。

9月30日現在の同意取得状況

9月30日現在

行政区名	年度	同意取得率	行政区名	年度	同意取得率
宮 団	24	65%	上小墾・楸木下	24	73%
乙次郎	24	100%	上繁岡	24	71%
下井出	25	49%	前 原	25	61%
下小墾	24	67%	大 坂	24	100%
下繁岡	24	41%	大 谷	24	46%
山田岡	25	56%	波 倉	24	46%
山田浜	25	56%	繁 岡	24	60%
女 平	24	73%	北 田	25	57%
松館・旭ヶ丘	24	68%	総 計		58%
上井出	25	63%			

内部被ばく検査のお知らせ

現在、常磐病院で水曜日と金曜日に行っている内部被ばく検査ですが、11月からは月曜日～金曜日（祝日を除く）＜12：00～（6名）・16：00～（6名）＞の毎日、検査を受けることができるようになりました。検査を希望する方は、検査を希望する1週間前までいわき出張所・放射線対策課 ☎0246-38-6974へ連絡してください。

ひらた中央病院での検査を希望する方は、ひらた中央病院 ☎0120-06-4771へ直接申し込んでください。

9月に実施した自家消費食品等の放射能簡易検査を公表します

【食品の基準値】(平成24年4月1日施行)

区 分	基 準 値
一 般 食 品	100 Bq/kg
飲 料 水	10 Bq/kg
牛 乳	50 Bq/kg
乳児用食品	50 Bq/kg

●9月3日から28日まで検査を実施した食品等の放射能検査（※檜葉町公民館で測定した食品等）

No	測定日	住 所	測 定 物	検査結果 (Bq/kg)						摂取基準 (Bq/kg)
				CS134		CS137		合 計		
				測定値	検出限界	測定値	検出限界	CS134+CS137	最 大	
1	9/3	下小墾字町	井戸水	ND	3.07	ND	2.77	ND	ND	10
2	9/3	上繁岡字小六郎	井戸水	3.52±2.00	2.00	ND	2.94	3.52±2.00	5.52	10
3	9/3	山田岡字石空	井戸水	2.46±1.06	2.13	ND	2.96	2.46±1.06	3.52	10
4	9/3	山田浜字上ノ代	井戸水	ND	3.22	ND	2.94	ND	ND	10
5	9/4	上繁岡字迎平	もち米(古米)	ND	11.30	ND	10.20	ND	ND	100
6	9/4	井出字浄光西	井戸水	ND	3.06	ND	2.76	ND	ND	10
7	9/4	下小墾字町	井戸水	ND	3.22	ND	2.97	ND	ND	10
8	9/5	北田字寺脇	井戸水	ND	3.34	ND	3.08	ND	ND	10
9	9/5	上小墾字鍛冶屋	井戸水	ND	3.39	ND	3.10	ND	ND	10
10	9/6	井出字所布	白米(古米)	ND	6.45	ND	9.25	ND	ND	100
11	9/6	井出字浄光東	井戸水	ND	3.26	ND	3.01	ND	ND	10
12	9/7	下小墾字町	井戸水	ND	3.18	ND	2.93	ND	ND	10
13	9/7	井出字柴栗料	沢水	ND	3.34	ND	3.05	ND	ND	10
14	9/10	上繁岡字中平	井戸水	ND	3.18	ND	2.92	ND	ND	10
15	9/11	上小墾字懐内	井戸水	2.03±1.64	1.67	ND	2.91	2.03±1.64	3.67	10
16	9/11	下小墾字月山寺後	井戸水	ND	2.91	ND	3.14	ND	ND	10
17	9/12	井出字木屋	井戸水	ND	2.99	ND	2.29	ND	ND	10
18	9/14	井出字向ノ内	井戸水	2.38±1.67	1.69	ND	3.03	2.38±1.67	4.05	10
19	9/14	井出字柴栗料	井戸水	ND	3.48	ND	3.20	ND	ND	10
20	9/18	下小墾字町	玄米(古米)	ND	11.30	6.00±3.45	5.21	6.00±3.45	9.45	100
21	9/18	上繁岡字塩具	井戸水	ND	3.09	ND	2.82	ND	ND	10
22	9/19	前原字田中内	井戸水	ND	3.15	ND	2.91	ND	ND	10
23	9/20	井出字前沢	栗	65.0±16.1	9.78	93.9±19.3	8.82	158.9±35.40	194.30	100
24	9/24	北田字下山根	井戸水	2.35±1.71	1.73	ND	2.95	2.35±1.71	4.06	10
25	9/24	井出字羽山	湧水	2.66±1.07	2.34	ND	2.80	2.66±1.07	3.73	10
26	9/24	井出字柴栗料	井戸水	ND	3.31	ND	3.05	ND	ND	10
27	9/24	上小墾字小山	井戸水	ND	3.26	ND	2.99	ND	ND	10
28	9/25	下繁岡字林東	いちじく	13.6±6.32	6.30	20.8±6.32	6.81	34.40±12.64	47.04	100
29	9/25	井出字前沢	玄米(古米)	ND	10.90	ND	9.97	ND	ND	100
30	9/25	井出字前沢	味噌	ND	10.50	ND	9.67	ND	ND	100
31	9/26	北田字金堂地	井戸水	ND	3.38	ND	3.16	ND	ND	10
32	9/27	上小墾字地藏堂	味噌	ND	9.59	ND	8.87	ND	ND	100
33	9/27	井出字木屋	井戸水	ND	3.56	ND	3.29	ND	ND	10
34	9/28	上小墾字川原	井戸水	2.55±1.79	1.81	ND	3.38	2.55±1.79	4.34	10

注) 1. NDとは検出限界までの測定において「検出されない」の略。

2. 検出限界とは、測定器にかかる時間によっても異なるが、測定機器の性能上、測定できる限界の測定値をいう。
※国で定める摂取基準値により、測定機器にかかる時間は測定物によって異なります。

■お問い合わせ先 いわき出張所 放射線対策課 放射線管理係 0246-46-2551 (内211)

≪ 檜葉町公共施設等モニタリング調査実施結果 (10月実施分) ≫

- (1) 調査期間 平成24年10月1日、2日、9日の計3日間
- (2) 測定器 NaIシンチレーションサーベイメータ（空間放射線量率測定用サーベイメータ）を使用
- (3) 測定方法 地表面から高さ1m及び高さ1cmの空間線量率を測定（測定は放射線対策課職員が実施）
測定器を水平に保ち、約30秒ほど経過させて測定値が安定したことを確認し、10秒ごとに測定値を5回読み取り、その平均値を記載する（県指定測定方法に基づき実施）



【写真：10月2日 9時28分 檜葉中学校武道館（駐車場）】

【写真：10月2日 11時37分 あおぞらこども園（園門）】

(4) 測定結果

各地区集会所等を対象とし、測定実施日3日間で120箇所を測定した結果、最も高い測定値として地上1mは上繁岡地区集会所（駐車場）にて $1.65\mu\text{Sv/h}$ （先月 $1.64\mu\text{Sv/h}$ ）、地上1cmも同じく上繁岡地区集会所（駐車場）にて $2.11\mu\text{Sv/h}$ （先月 $2.06\mu\text{Sv/h}$ ）が測定されました。地上1m測定値にて年間積算値（※原子力委員会が試算した際の推計方法である屋外滞在8時間と屋内滞在16時間における木造家屋の低減効果0.4を考慮して推計する方法を採用）を計算すると、最も高い測定値であった上繁岡地区集会所（駐車場）では 8.67mSv （先月 8.62mSv ）となります。詳細は以下のとおりです。

年間積算線量計算方式

例) 上繁岡地区集会所（駐車場）1m平均値 $1.65\mu\text{Sv/h}$ の場合

1日当りの積算線量

$$1.65\mu\text{Sv/h} \times 8\text{時間} <\text{屋外（8時間）積算線量：} 13.20\mu\text{Sv}> \\ + 1.65\mu\text{Sv/h} \times 16\text{時間} \times 0.4 <\text{屋内（16時間）積算線量：} 10.56\mu\text{Sv}> \\ = 23.76\mu\text{Sv} <1\text{日当り積算線量}>$$

1年当りの積算線量

$$23.76\mu\text{Sv} <1\text{日当り積算線量}> \times 365\text{日} \\ = 8,672.4\mu\text{Sv} = \text{年間 } 8.67\text{mSv}$$

測定実施日	測定時間	測定箇所	天気	検出器	測定値($\mu\text{Sv/h}$)				今年測定値(地上1m)における年間積算値(mSv)
					地上1m		地上1cm		
					今月測定値	過去最大値	今月測定値	過去最大値	
10月1日	9:50	萩平地区集会所（駐車場）	晴	NaI	0.69	1.18	0.87	1.76	3.63
	9:53	萩平地区集会所（玄関前）	晴	NaI	0.53	0.82	0.32	0.55	2.79
	9:58	浄光西地区集会所（駐車場）	晴	NaI	0.94	1.55	1.40	2.34	4.94
	10:02	浄光西地区集会所（玄関前）	晴	NaI	0.65	1.12	0.50	0.85	3.42
	10:08	向ノ内地区集会所（駐車場）	晴	NaI	1.05	1.64	1.37	2.13	5.52
	10:12	向ノ内地区集会所（玄関前）	晴	NaI	0.76	1.22	0.45	1.05	3.99
	10:20	宮団地区集会所（駐車場）	晴	NaI	0.47	1.36	0.39	1.68	2.47
	10:24	宮団地区集会所（玄関前）	晴	NaI	0.38	0.95	0.32	0.64	2.00
	10:30	だるま前（道路）	晴	NaI	0.63	1.01	0.69	1.18	3.31
	10:35	波倉地区集会所（駐車場）	晴	NaI	0.58	1.69	0.48	1.76	3.05
	10:38	波倉地区集会所（玄関前）	晴	NaI	0.55	1.51	0.49	1.39	2.89
	11:03	繁岡地区集会所（駐車場）	晴	NaI	0.82	1.85	0.91	2.40	4.31
	11:07	繁岡地区集会所（玄関前）	晴	NaI	0.57	1.00	0.35	0.73	3.00
	10:50	才連地区集会所（駐車場）	晴	NaI	0.69	1.76	0.78	2.48	3.63
	10:55	才連地区集会所（玄関前）	晴	NaI	0.76	1.67	0.60	1.31	3.99
	11:24	ぼらぐち（駐車場）	晴	NaI	1.50	1.56	1.40	1.97	7.88
	11:13	ファミリーマート上繁岡店（駐車場）	晴	NaI	1.14	1.73	1.37	2.08	5.99
	11:42	地福院前（道路）	晴	NaI	1.58	2.53	1.57	2.95	8.30
	11:48	檜葉町消防団第5分団第2部頓所前	晴	NaI	1.38	2.77	1.59	3.45	7.25
	13:13	上繁岡地区集会所（駐車場）	晴	NaI	1.65	2.87	2.11	3.65	8.67
	13:18	上繁岡地区集会所（玄関前）	晴	NaI	0.95	1.85	0.54	1.33	4.99
	13:24	塩貝の大カヤ（駐車場）	晴	NaI	1.38	1.95	1.50	2.33	7.25
	13:45	所布橋	晴	NaI	0.88	1.52	1.16	1.85	4.63
	13:35	松館地区集会所（駐車場）	晴	NaI	0.57	1.89	0.46	2.74	3.00
	13:39	松館地区集会所（玄関前）	晴	NaI	0.60	1.37	0.46	1.05	3.15
	13:53	墓地公園（入口前）	晴	NaI	0.96	1.51	1.43	2.06	5.05
	13:58	旭ヶ丘地区集会所（駐車場）	晴	NaI	0.42	1.28	0.39	1.52	2.21
	14:03	旭ヶ丘地区集会所（玄関前）	晴	NaI	0.35	1.36	0.30	1.90	1.84
	14:11	クレステージ（入口前）	晴	NaI	0.80	1.21	1.16	1.73	4.20
	14:23	大谷地区集会所（駐車場）	晴	NaI	0.36	1.21	0.34	1.81	1.89
14:26	大谷地区集会所（玄関前）	晴	NaI	0.32	1.05	0.27	1.60	1.68	
14:33	檜葉球場（マウンド付近）	晴	NaI	0.67	0.92	0.35	0.63	3.52	
14:41	檜葉球場（外野付近）	晴	NaI	0.98	1.40	1.22	1.71	5.15	
14:48	総合グラウンド（陸上トラック）	晴	NaI	0.80	1.27	0.74	1.48	4.20	
14:54	総合グラウンド（陸上フィールド）	晴	NaI	1.10	1.40	1.22	1.61	5.78	
14:56	総合グラウンド（サブグラウンド）	晴	NaI	0.83	1.20	0.88	1.32	4.36	
15:08	檜葉中学校（校門）	晴	NaI	0.87	1.15	0.79	1.23	4.57	
15:13	檜葉中学校（東側昇降口前）	晴	NaI	0.36	0.62	0.28	0.53	1.89	
10月2日	9:28	檜葉中学校武道館（駐車場）	曇	NaI	0.52	0.75	0.59	0.94	2.73
	9:32	檜葉中学校武道館（玄関前）	曇	NaI	0.20	0.31	0.22	0.34	1.05
	9:35	檜葉中学校奇習舎（玄関前）	曇	NaI	0.42	0.62	0.30	0.52	2.21
	9:40	鐘突堂地区集会所（道路）	曇	NaI	0.56	0.76	0.79	1.11	2.94

≪ 檜葉町公共施設等モニタリング調査実施結果 (10月実施分) ≫

測定実施日	測定時間	測定箇所	天気	検出器	測定値(μSv/h)				今月測定値(地上1m)における年間積算値(mSv)	
					地上1m		地上1cm			
					今月測定値	過去最大値	今月測定値	過去最大値		
10月2日	9:45	鐘突堂地区集会所(玄関前)	曇	Nal	0.43	0.62	0.29	0.48	2.26	
	9:50	上井出地区集会所(駐車場)	曇	Nal	0.31	0.77	0.34	1.11	1.63	
	9:55	上井出地区集会所(玄関前)	曇	Nal	0.26	0.60	0.26	0.63	1.37	
	10:00	北地区檜葉町児童館前(道路)	曇	Nal	0.73	1.13	0.96	1.48	3.84	
	10:08	檜葉北小学校(校門)	曇	Nal	0.71	1.11	0.74	1.20	3.73	
	10:13	檜葉北小学校(校庭)	曇	Nal	0.78	1.16	0.65	1.30	4.10	
	10:15	檜葉北小学校(鉄棒前)	曇	Nal	0.80	1.16	0.80	1.36	4.20	
	10:19	檜葉北小学校(東側昇降口前)	曇	Nal	0.45	1.14	0.42	1.33	2.37	
	10:25	竜田駅(駐車場)	曇	Nal	0.58	0.83	0.71	1.07	3.05	
	10:30	竜田駅(入口前)	曇	Nal	0.49	0.73	0.39	0.62	2.58	
	10:35	檜葉郵便局前(道路)	曇	Nal	0.51	0.71	0.59	0.87	2.68	
	10:44	赤粉団地(公園)	曇	Nal	0.85	1.14	0.94	1.33	4.47	
	10:52	下繁岡地区集会所(駐車場)	曇	Nal	0.45	1.56	0.36	1.85	2.37	
	10:54	下繁岡地区集会所(玄関前)	曇	Nal	0.40	1.10	0.35	0.82	2.10	
	11:02	北地区浄化センター	曇	Nal	0.60	0.92	0.67	1.14	3.15	
	11:13	下井出地区集会所(駐車場)	曇	Nal	0.52	0.81	0.63	0.98	2.73	
	11:16	下井出地区集会所(玄関前)	曇	Nal	0.36	0.67	0.36	0.68	1.89	
			しおかぜ荘(駐車場)	曇	Nal	除染作業中のため測定不可能				
			しおかぜ荘(玄関前)	曇	Nal	除染作業中のため測定不可能				
	11:28		天神岬スポーツ公園内(芝生)	曇	Nal	0.71	1.00	0.79	1.14	3.73
	11:37		こども園(園門)	曇	Nal	0.55	0.82	0.68	0.98	2.89
	11:42		こども園(昇降口)	曇	Nal	0.30	0.45	0.31	0.44	1.58
	11:46		こども園(ブランコ前)	曇	Nal	0.67	0.87	0.66	1.03	3.52
	11:50		こども園(園庭)	曇	Nal	0.70	0.92	0.74	0.99	3.68
	13:08		木戸川漁協(駐車場)	曇	Nal	0.45	0.64	0.37	0.68	2.37
	13:11		木戸川漁協(玄関前)	曇	Nal	0.51	0.63	0.36	0.44	2.68
	13:19		北田地区集会所(駐車場)	曇	Nal	0.24	0.79	0.22	1.00	1.26
	13:22		北田地区集会所(玄関前)	曇	Nal	0.21	0.54	0.21	0.39	1.10
	13:38		女平地区集会所(駐車場)	曇	Nal	0.29	0.99	0.28	1.05	1.52
	13:41		女平地区集会所(玄関前)	曇	Nal	0.20	0.50	0.24	0.41	1.05
	13:49		大瀧神社(駐車場)	曇	Nal	0.63	1.04	0.78	1.36	3.31
	13:55		木戸ダム(中央公園駐車場)	曇	Nal	0.41	0.66	0.62	0.93	2.15
	14:15		乙次郎地区集会所(駐車場)	曇	Nal	0.37	0.67	0.35	0.72	1.94
	14:20		乙次郎地区集会所(玄関前)	曇	Nal	0.37	0.42	0.31	0.36	1.94
	14:45		夫太郎付近(道路)	曇	Nal	0.88	1.32	0.97	1.72	4.63
	14:54		長瀧橋	曇	Nal	0.34	0.69	0.22	0.94	1.79
	15:04		山田岡地区集会所(駐車場)	曇	Nal	0.34	0.69	0.38	0.87	1.79
	15:07		山田岡地区集会所(玄関前)	曇	Nal	0.24	0.48	0.21	0.49	1.26
	15:13		木戸駅(駐車場)	曇	Nal	0.41	0.59	0.46	0.73	2.15
	15:16		木戸駅(入口前)	曇	Nal	0.39	0.55	0.32	0.46	2.05
15:27		山田浜地区集会所(駐車場)	曇	Nal	0.29	0.57	0.32	0.92	1.52	
15:30		山田浜地区集会所(玄関前)	曇	Nal	0.23	0.69	0.22	1.04	1.21	

測定実施日	測定時間	測定箇所	天気	検出器	測定値(μSv/h)				今月測定値(地上1m)における年間積算値(mSv)	
					地上1m		地上1cm			
					今月測定値	過去最大値	今月測定値	過去最大値		
10月2日	15:36	岩沢海水浴場(駐車場)	曇	Nal	0.66	0.98	1.14	1.35	3.47	
10月9日	8:46	南地区浄化センター	晴	Nal	0.37	0.53	0.42	0.59	1.94	
	8:54	前原地区集会所(駐車場)	晴	Nal	0.39	0.57	0.32	0.61	2.05	
	8:58	前原地区集会所(玄関前)	晴	Nal	0.41	0.57	0.28	0.45	2.15	
	9:05	木戸郵便局前(道路)	晴	Nal	0.33	0.46	0.39	0.60	1.73	
	9:12	下小埜地区集会所(駐車場)	晴	Nal	0.30	0.60	0.33	0.78	1.58	
	9:15	下小埜地区集会所(玄関前)	晴	Nal	0.21	0.42	0.23	0.43	1.10	
	9:21	南地区檜葉町児童館(道路)	晴	Nal	0.31	0.55	0.33	0.76	1.63	
	9:27	檜葉南小学校(校門)	晴	Nal	0.38	0.59	0.48	0.74	2.00	
	9:30	檜葉南小学校(昇降口)	晴	Nal	0.19	0.31	0.17	0.30	1.00	
			檜葉南小学校(校庭)	晴	Nal	除染作業中のため測定不可能				
			檜葉南小学校(鉄棒前)	晴	Nal	除染作業中のため測定不可能				
	9:40		セブンイレブン上小埜店(道路)	晴	Nal	0.52	0.63	0.52	0.66	2.73
	9:48		佐野地区集会所(駐車場)	晴	Nal	0.44	0.63	0.35	0.58	2.31
	9:52		佐野地区集会所(玄関前)	晴	Nal	0.38	0.52	0.32	0.44	2.00
	9:56		後沢地区集会所(駐車場)	晴	Nal	0.37	0.55	0.49	0.73	1.94
	10:00		後沢地区集会所(玄関前)	晴	Nal	0.33	0.48	0.26	0.38	1.73
	10:06		名古屋地区集会所(駐車場)	晴	Nal	0.39	0.59	0.47	0.79	2.05
	10:09		名古屋地区集会所(玄関前)	晴	Nal	0.33	0.44	0.26	0.39	1.73
	10:33		榎木下地区集会所(駐車場)	晴	Nal	0.64	0.97	0.67	1.14	3.36
	10:36		榎木下地区集会所(玄関前)	晴	Nal	0.59	1.10	0.57	1.15	3.10
	10:48		上小埜地区集会所(駐車場)	晴	Nal	0.74	1.10	0.83	1.37	3.89
	10:52		上小埜地区集会所(玄関前)	晴	Nal	0.28	0.81	0.25	0.64	1.47
	10:59		檜葉町福祉会館(駐車場)	晴	Nal	0.41	0.78	0.48	1.15	2.15
	11:03		檜葉町福祉会館(玄関前)	晴	Nal	0.21	0.40	0.18	0.30	1.10
	11:06		公民館(駐車場)	晴	Nal	0.31	0.91	0.55	1.18	1.63
	11:10		公民館(玄関前)	晴	Nal	0.18	0.44	0.19	0.34	0.95
	11:24		檜葉町コミュニティセンター(ロータリー)	晴	Nal	0.42	1.03	0.45	1.28	2.21
	11:29		檜葉町コミュニティセンター(玄関前)	晴	Nal	0.27	0.61	0.37	0.60	1.42
	11:15		檜葉町役場(駐車場)	晴	Nal	0.35	0.81	0.42	1.02	1.84
	11:19		檜葉町役場(玄関前)	晴	Nal	0.19	0.38	0.18	0.30	1.00
	11:39		道の駅(駐車場)	晴	Nal	0.46	0.77	0.50	0.96	2.42
	11:43		道の駅(玄関前)	晴	Nal	0.32	0.47	0.30	0.46	1.68
	11:54		檜葉南工業団地内研修センター(駐車場)	晴	Nal	0.34	0.82	0.31	0.79	1.79
	11:59		檜葉南工業団地内研修センター(玄関前)	晴	Nal	0.36	0.55	0.24	0.47	1.89
	12:10		Jヴィレッジ(ロータリー)	晴	Nal	0.41	0.71	0.45	0.77	2.15
	12:18		Jヴィレッジ(玄関前)	晴	Nal	0.22	0.31	0.18	0.25	1.16
	12:25		Jヴィレッジ(進入路)	晴	Nal	0.74	-	0.64	-	3.89
	10:19		大坂地区集会所(駐車場)	晴	Nal	0.39	0.98	0.41	1.11	2.05
	10:25		大坂地区集会所(玄関前)	晴	Nal	0.33	0.79	0.26	0.91	1.73

(5) 次回測定 11月中に実施し、測定結果は来月号の広報誌と同時公表

■お問い合わせ先 いわき出張所 放射線対策課 放射線管理係 ☎0246-46-2551 (内211)